

高山村文化・交流活動拠点施設基本構想案に対するパブリックコメントの募集結果について

○ 実施結果

意見募集期間	平成29年5月20日(土)～平成29年6月19日(月)
提出数	15件

○ 寄せられたご意見の概要と基本構想案との対応(ご意見に対する考え方)

(ご意見につきましてはとりまとめの便宜上、分割や集約をさせていただきます)

ご意見の概要	基本構想案との対応(ご意見に対する考え方)
人口が減少する中で、施設建設が目的であってはならず、利用率・使用頻度・返済・維持費等を考慮し必要最小限の施設にして、コンパクトな高山村を次世代に引き継ぐべき。 有効利用させないと意味がない。ホールも400人収容の規模で活用されなければ維持費がもったいない。 既存施設全体を俯瞰し、機能の切り分け、予算配分を見直してはどうか。	維持費を含めた概算事業費を試算し、今後設計段階で適正な規模を見極めていきます。 また、基本構想(案)12頁「Ⅳ 施設の効果的な運営に向けて」に記載のとおり、施設を最大限に活用するための運営方法については、基本構想策定後、検討を継続します。
親子・村民全員が集える様な建物が必要。 ホールも図書館も有効に使えれば素晴らしい。もっと頻繁に利用されたいと思う愛される施設をつくっていただきたい。	基本構想(案)4頁【共通】(1)に記載のとおり、誰もが使いやすい施設を目指すこと、また、7頁「2 事業展開」、8頁「3 施設仕様」及び9頁「1 役割」に記載のとおり、育児に関する専門スタッフの配置の他、図書館には子ども連れの利用者向けの幼児・児童図書室を、交流スペースには子どもの居場所を整備することとしており、子育て支援の充実を図る機能を有すると考えています。事業展開及び施設仕様の詳細については、今後検討していきます。
使用目的を明確にした施設としていただきたい。	文化・創造・交流・学びを高める文化芸術活動の拠点施設として、文化交流ホール、図書館、交流スペースの3施設を備えた複合施設を整備するものです。
車イス用トイレだけでなく、各トイレ個室におむつ替えベッド、首・腰が据わっていても使えるリクライニングチェアのようなものを設置していただきたい。 赤ちゃん・小中高校生も安心して使える空間にしていただきたい。 建物横に公園も整備していただきたい。 屋根付き駐車場を整備していただきたい。	基本構想(案)4頁【共通】(1)及び8頁「3 施設仕様」に記載のとおり、誰もが使いやすい施設を目指すこととしています。施設仕様の詳細については、今後検討していきます。
400人規模のホールの必要性を感じない。 チャオルの広間を音楽ホールとして利用すればよいのではないかと。レベルの高い音楽については、メセナホール・県民文化会館などを利用すべき。	基本構想(案)3頁「2 基本方針」、6頁「3 施設仕様」に記載のとおり、既存の公民館が利用者のニーズに対応できなくなっていること、また、子どもたちが文化芸術に親しむ機会を提供することを本施設のひとつの目的としていることから、小学生(高学年)と中学生が合同で芸術鑑賞できるための収容能力を想定しています。
5万冊に及ぶ立派な図書館をつくっても、利用が少なかったときに利用しない村民が悪いと責任転嫁するのはないか。 後世の負の遺産とならないように、建物もデザインにとらわれず長年使い続けられることを考えていただきたい。 専任で中長期的なビジョンを持った人材の登用、司書資格を有する正規職員を採用すべき。	基本構想(案)7頁「2 事業展開」、8頁「3 施設仕様」に記載のとおり、利用者のニーズに沿った運営、誰もが利用しやすい施設を目指し、事業展開及び施設仕様の詳細について、今後検討していきます。
システム・職員研修・企画展示等について、県立・近隣市町村図書館、美術館、歴史館等と連携をはかっていただきたい。 幼児向け・小学生向けなどわけてあると本を探しやすい。学校の振替休日が閉館日とならないようにしていただきたい。 ペピーカーに乗せながら本を選ぶようなペピーカートを用意していただきたい。	基本構想(案)6頁「1 役割」、7頁「2 事業展開」に記載のとおり、近隣図書館との連携をはかること、利用者のニーズに対応した運営に努め、適切な人員配置を行うこととしています。また、8頁「3 施設仕様」に記載のとおり、誰もが利用しやすい空間を目指すこととしています。事業展開及び施設仕様の詳細については、今後検討していきます。
カフェスペースについて、自動販売機による飲料の提供でなく、飲み物だけでもスタッフが提供することで施設全体の付加価値が高まるのではないかと。 高山村産ワインをグラス売りで提供できれば、施設の特徴も打ち出せワイナリーを結ぶハブのような役割も期待できるのではないかと。 イベント時のみ、パールを併設し高山村産のワインやコーヒーを立ち飲みできるようにしたいか。	基本構想(案)10頁「施設仕様」に記載のとおり、カフェスペースについては、少なくとも自動販売機による飲料の提供をできる設備とすること、村の魅力発信の取組として食文化に関する企画を実施できるよう小規模な厨房の付設を検討することとしています。事業展開及び施設仕様の詳細については、今後検討していきます。
子どもたちやその親が、年配の方々やと話し交流できる施設をお願いしたい。 土日も利用できるような施設にしていきたい。	基本構想(案)9頁「1 役割」に記載のとおり、交流スペースにおいて、ご指摘のようなご利用も想定しています。 また、事業展開については今後検討していきます。
展示室、展示スペースは既存施設(チャオル、一茶館)を利用すればよいのではないかと。	基本構想(案)9頁「1 役割」、2頁「1 基本理念」に記載のとおり、交流スペースの一面にギャラリーを設け、村に関する企画展示等を実施することで、村の魅力を発信する拠点としての役割を最大限発揮することができると考えています。なお、展示室を別に設けることは想定していません。
施設の中に子育て支援センターを設置していただきたい。	基本構想(案)4頁【共通】(1)に記載のとおり、誰もが使いやすい施設を目指すこと、また、7頁「2 事業展開」、8頁「3 施設仕様」及び9頁「1 役割」に記載のとおり、育児に関する専門スタッフの配置の他、図書館には子ども連れの利用者向けの幼児・児童図書室を、交流スペースには子どもの居場所を整備することとしており、子育て支援の充実を図る機能を有すると考えています。施設仕様及び事業展開の詳細については、今後検討していきます。
チャオルを除き未満児に対応する施設が現在村内に存在しないので、未満児から小学生までいつでも安心して遊ばせることができる場所、親同士が気兼ねなくゆっくりできる場所が必要。 赤ちゃんと保育園児の部屋を分けていただきたい。しかし、完全に分けると兄弟がいる場合様子が分らないので、双方の部屋から見えるしくみにしていただきたい。 いつ行っても子どもを遊ばせられる場所がほしい。 外にも出られると良い。でも、いなくなっても困るから完全に外に出られる訳ではないようなくみにしていただきたい。 授乳室から兄弟が脱走しないよう工夫(おもちゃ等)が欲しい。	基本構想(案)4頁【共通】(1)に記載のとおり誰もが使いやすい施設を目指すこと、7頁「2 事業展開」、8頁「3 施設仕様」及び9頁「1 役割」に記載のとおり、育児に関する専門スタッフの配置の他、図書館には子ども連れの利用者向けの幼児・児童図書室を、交流スペースには子どもの居場所を整備することとしており、子育て支援の充実を図る機能を有すると考えています。施設仕様及び事業展開の詳細については、今後検討していきます。
常時保育士を置いていただきたい。子育て支援セミナーを開催していただきたい。	基本構想(案)7頁「2 事業展開」、8頁「3 施設仕様」及び9頁「1 役割」に記載のとおり、育児に関する専門スタッフの配置の他、図書館には子ども連れの利用者向けの幼児・児童図書室を、交流スペースには子どもの居場所を整備することとしています。施設仕様及び事業展開の詳細については、今後検討していきます。
村内放送、回覧板での配布等、意見を全村民から集める方法を工夫していただきたい。	ホームページへの掲載、役場窓口への備置き他、情報無線での周知を行いました。今後の事務執行の参考とさせていただきます。